

日本共産党が補正予算の 組み替え動議を提出

6月議会に提出された柏市の補正予算は9億7000万円。そのうち2億円が予備費です。日本共産党は市民福祉の増進、地域経済の振興を図るため、以下のような事業に組み替えることを求めました。

- ①新型コロナに感染した国保加入者のうち、傷病手当金の対象にならない個人事業主やフリーランスに見舞金を支給。450万円。
 - ②新型コロナの影響で、経営不振に陥った中小企業などが市の制度融資を受ける際の保証料補てん。3000万円。
 - ③4月27日以前の誕生を条件とした「特別定額給付金」と同額の給付金を、4月28日以降に生まれた子にも支給。1億3000万円。
 - ④住居のない方が生活保護を申請する際の一時的な住まいの提供。135万3000円。
- 総額1億6585万3000円の組み替えです。採決の結果、反対多数で否決されましたが、今後とも市民要求実現に議案提案権を活用して頑張ります。

市の中小企業支援給付金 議会議決後に要件変更

柏市は、市独自の中小企業支援給付金について、5月8日の臨時議会では「月の売上げが20%以上減少した中小企業等」が対象と説明しながら、議会後に「前年同月の売上高が20万円以上」という要件を議会にはからず追加しました。

6月議会での「売上げ20万円未満の零細業者・店舗は柏市には要らないということか」という日本共産党の追及に、「決してそうは思っていない」「それ（売上げ20万円未満の事業者をどう支援するか）については今後検討していく」と答弁しました。

議員の一般質問の時間 60分→20分に制限

6月市議会を前に開かれた議会運営委員会で、自民系会派の柏清風と公明党は「3密対策のため」などとして6月議会の一般質問の持ち時間60分をわずか20分に制限することを多数決で決めました。

「3密対策」といいますが、議会開会中の感染拡大防止のために議会事務局は必要十分な対策をとっています。「なぜ質問時間を短縮する必要があるのか、理由を示すべきだ」とただしても、柏清風、公明の委員はだんまり。議会運営は全会派の合意が原則ですが、多数決でこの暴挙を行いました。



「少人数学級」を
体験した先生は

一人ひとりの顔が見える 理解しているかどうか分かる

新型コロナウイルスによる一斉休校が終わりました。子どもたちは3カ月も学校での学びが保障されず、地域では遊びも「自粛」させられました。子どもたちをコロナの感染から守り、そしてかたつて不安とストレスをもって登校した子ども

日本共産党の 緊急提言の骨子

①教員10万人増など学校の教職員スタッフを思いきって増やして、20人程度の授業が出来るようにする。教員は消毒、清掃などの新たな業務をせず、子どもたちの教育に専念できるようにする。

②学習指導要領の縛りをなくし、子どもたちを直接知る学校現場の創意工夫を保障し、実態から出発する柔軟な教育を行う。

10万人の教員増は、日本の学校が少人数学級に移行するうえでのしっかりした土台になります。日本共産党の志位和夫委員長は衆院予算委員会の質問で、「現在の困難を乗り越えたあと、子どもたちに少人数学級をプレゼントしよう」と訴えました。

日本共産党が緊急提言

子どもたちには少人数学級を
プレゼントしよう！

6月前半、学級の半数の子が分散登校していましたが、先生たちからは、「1クラス20人以下で授業をしていると、子どもたちの様子が手に取るように分かる。一人ひとりの顔が見えるし、理解しているかどうか分かる」「少人数学級のすばらしさを求めました。」と訴えました。

安全を守るために教職員のPCR検査実施、教員が子どもの教育に専念できるように、感染防止の消毒作業などを行うための人的支援、休校中に増えた家計負担に対応するため6月から8月までの給食費を無償にすることを求めました。

一人ひとりの子どもに寄り添い 手厚い教育、柔軟な対応を

公共施設利用時の名簿提出は 「あくまで協力依頼」と市が回答

市は、公共施設の再開にあたって、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目的として「利用時の感染症対策チェックシート」の提出を求めています。この中に「利用者名簿」も含まれています。また利用者の秘密を守ることが大前提の図書館でも、入館者に氏名・連絡先の記入の「お願い」をしています。「集会・結社の自由の侵害で、行きすぎではないか」「名簿の保管は大丈夫だろうか」など、日本共産党にも質問や意見が寄せられました。

新型コロナウイルス感染症対策は、集会結社の自由、思想信条の自由など、基本的な人権の尊重と相反するものであってはなりません。そうしてこそ国民の強い協力が得られる対策となります。千葉県は施設利用の条件として名簿の提出を求めています。

日本共産党の申し入れに対し柏市は、「あくまで協力依頼であり、強制ではない」と回答しました。

精神障害1級の方も 医療費助成の対象に

ことし8月から、精神障害1級の方も重度心身障害者医療費助成制度の対象になり、医療費が無料になります（一回300円の窓口負担あり）。これまでは重度の身体障害者・知的障害者だけが対象で、精神障害者にも広げることが課題となってきました。ことし4月の県の制度改正を受け、柏市でも6月議会でも条例改正が行われました。日本共産党は窓口負担の廃止を求めています。

暮らしの何でも相談

サラ金 医療・介護 年金・税金 教育・子育て・ホームレス支援 生活保護 地域要求。お気軽に何でもござい！

わたべ 和子
事務所 7178・5155

くさかみ や子
事務所 7164・6870

ひらの 光一
事務所 7145・9672

武藤 みつえ
事務所 7170・6112

やざわ 英雄
事務所 7193・8175

上記各事務所または04-7176-3711へ

市立保育園の給食調理業務の民間委託を計画している柏市は6月議会を前に、来年4月から東中新宿、西原、富勢、高柳西の4つの保育園から実施することを明らかにしました。

保育園の給食は、離乳食、アレルギー食など発達段階に応じた食の提供と個別対応が必要であり、保育士、調理員、栄養士、看護師の連携が必要です。民間委託は雇用を不安定にし、官製ワーキングプアを拡大します。日本共産党は、調理員の退職者不補充という市の考え方そのものを見直し、直営を守るよう求めています。

共産党は計画の撤回を要求

市立保育園の給食民間委託 東中新宿など4園から実施

ごみの戸別収集の 申請受付を開始

10月1日からごみ出し困難者への戸別収集事業が始まります。7月1日から申請の受付を開始しています。活用しましょう。対象となる人は「要介護3以上」「障害のある方」などです。近隣の市では厳しい条件を付けず、ごみ出し困難な方は希望すれば制度を利用できます。日本共産党は制度の改善を求めています。